

# 建築研究所ニュース



平成23年8月19日

## 防犯まちづくり・公開シンポジウム（福岡）の開催について

（独）建築研究所では、研究成果の普及のための活動の一環として、福岡において、地元の関係団体等と共同で「防犯まちづくり・公開シンポジウム～子ども・女性の安全・安心のために」を開催いたしますのでお知らせいたします。一般市民、学生、関係団体や自治体職員などの参加を得て、子どもや女性の安全・安心に向けたまちづくりの考え方を広く紹介し、効果的な取り組み方法について一緒に考えます。事前に会場周辺地区で実施したアンケート調査や防犯診断の結果も報告します。

日時：平成23年9月17日（土）13:00～17:00

場所：福岡大学 A 棟 201 教場（福岡市城南区七隈八丁目 19-1）

主催：（特非）福岡県防犯設備士協会、福岡大学、（独）建築研究所、（社）子ども安全まちづくりパートナーズ

後援：子ども・女性安全安心ネットワークふくおか（福岡県、福岡県警察、北九州市、福岡市、福岡県防犯協会連合会等）、福岡市教育委員会、（社）日本防犯設備協会、JST「計画的な防犯まちづくりの支援システムの構築」研究グループ、日本都市計画学会九州支部（予定）

定員：450名

参加費：無料

申込：（特非）福岡県防犯設備士協会事務局 TEL 092-473-7710

（独）建築研究所では、第2期中期目標期間中（平成18～22年度）の重点的研究開発課題として、「住宅・市街地の日常的な安全・安心性能の向上のための技術開発」を実施しました。本シンポジウムは、この研究開発課題の成果のひとつとして5月に公表・出版した「防犯まちづくりのための調査の手引き<実践編>～2地区でのケーススタディを踏まえて」（建築研究資料133号）の普及を目指して開催するものです。

この手引きは、防犯まちづくりの現場において、交通安全の視点も含めて地域の課題を客観的に把握するための手法を、活用事例とともに紹介したものです。客観的なデータを獲得することで、より効果的な防犯活動や、地域特性に応じた協働による防犯まちづくりが推進されることが期待されます。

（建築研究資料のPDFは下記からダウンロードできます）

<http://www.kenken.go.jp/japanese/contents/publications/data.html>

以上

### （内容の問合せ先）

独立行政法人 建築研究所

住宅・都市研究グループ

樋野 公宏（ひの きみひろ）

電話 029-864-6671（直通）

029-879-0675（グループ）

E-mail hino@kenken.go.jp

【プログラム】※今後変更の可能性があります

- 開会挨拶・・・大和竹史（福岡大学副学長）、伊藤弘（建築研究所理事）
- 第1部（13:05-15:30）
  - 県内の犯罪情勢と協働活動による防犯対策について・・・大庭英次（福岡県警察本部）
  - 効果的な防犯まちづくりのために～「防犯まちづくりのための調査の手引き」活用のススメ・・・樋野公宏（建築研究所）
  - 身近な公園の防犯診断・・・雨宮護（東京大学）
  - 公園の安全・安心調査の結果報告・・・柴田久研究室（福岡大学）
- 第2部（15:40-16:55）

パネルディスカッション「住民主体の防犯まちづくりに向けて」

  - パネリスト：有馬隆文（九州大学）、柴田建（同）、未定（福岡県防犯設備士協会）、西田康弘（福岡市城南区役所総務課長）、未定（福岡大学学生ボランティア）
  - コーディネーター：柴田久（福岡大学）
  - コメンテーター：樋野公宏（建築研究所）
- 閉会挨拶・・・岸田晃（福岡県防犯設備士協会）

以上